平成25年度の取組み及びその予算（案）について

資料3

＜高知県新エネルギービジョンの推進によって実現を目指す本県の姿＞

新エネルギーの導入促進（関連産業の育成・集積、雇用の創出、エネルギーの地産地消、地球温暖化対策への貢献等）

	取組みのポイント	これまでの取組み状況	平成25年度取組みの方向性	予算（要求）額	10年後のめざす姿
太陽光	（1）大規模太陽光発電（メガソーラー）の整備 （2）中小規模太陽光発電設備の初期費用の負担軽減	○こうち再生可能エネルギー事業化検討協議会での検討 ・メガソーラー事業主体の検討 ・レンタル方式等支援手法の検討	○こうち型地域環流再エネ事業主体（SPC等）の立上げ ○民間企業等による導入促進 ○防災拠点への導入促進	再エネ事業 出資金 175,000千円 会議費等（共通） 4,931千円 再エネ利活用補助金 20,000千円	大規模太陽光 105,750kW 平成22年度 0 kW 小規模太陽光 86,000kW 平成22年度 25,988 kW
小水力	○小水力発電導入に向けた検討 ○県内市町村等に対する小水力発電導入に向けた技術的支援	○こうち再生可能エネルギー事業化検討協議会での検討 ・事業化適地の絞込みや導入市町村支援 ○地蔵寺川発電所(仮称)建設計画の基本設計 ・発電計画策定、工事費算定、経済性評価等	○地蔵寺川発電所の実施設計 ○市町村等による導入促進	地蔵寺川発電所実施設計委託費 47,105千円 再エネ利活用補助金 20,000千円	小水力 3,800kW 平成22年度 2,459 kW
風力	○地元のメリット創出に向けた支援	○こうち再生可能エネルギー事業化検討協議会での検討 ・椪原町四国カルストにおける風力発電事業化計画支援	○市町村への助言や支援、ノウハウ蓄積 ○民間企業等による導入促進	会議費等（共通） 4,931千円 再エネ利活用補助金 20,000千円	風力 157,000kW 平成22年度 36,450 kW
木質バイオマス	（1）木質バイオマス燃料供給体制の強化 （2）燃焼灰の処理手法周知 （3）効率的な施設整備やボイラー導入 （4）需要側を中心とした集団化による効率的な事業展開 （5）木質バイオマス発電の推進	○燃料供給拠点から利用機器までの集団化 ・地域循環システムの仕組みの検証、普及 ・木質ペレット生産施設の改善 等 ○民間企業の発電事業化支援策の検討 ・事業化要望調査、具体的支援策の検討等	○木質バイオマスボイラー等の導入促進 ○燃料配送車導入や燃焼灰処理・再生利用の促進 ○木質バイオマス発電施設の整備	ボイラー等導入補助金 259,867千円 焼却灰処理等補助金 1,372千円 発電施設整備補助金 3,500,000千円 再エネ利活用補助金 20,000千円	年間利用量 53万トン 平成21年度 22.7万トン
新エネ関連産業育成 普及啓発	○新エネルギー関連産業育成体制の構築	○新エネルギー産業交流会の実施 ・県内事業所アンケートの実施 ・新エネルギー産業交流会の実施 ○普及啓発活動の実施 ・新エネルギー導入促進協議会による講演開催	○新エネルギー関連市場・技術動向等の企業向け情報提供 ○テーマを定めた研究開発の取組み	会議費等 3,343千円	